



湧別町立
湧別小学校

学校だより

令和4年7月22日（第6号）
文責：校長 秋山 康則

重点教育目標 「仲間と共に 学びを創る 子ども」が育つ学校

晴天の2日間、思い切り楽しめた修学旅行

7月7日から8日、6年生の子どもたちが修学旅行に出かけました。行き先は、網走・斜里方面で、オホーツク流氷館、博物館網走監獄、オシンコシンの滝、フレペの滝、知床自然センター、知床五湖、ほがじゃ工場、流氷硝子館をめぐる旅でした。

当日まで、しおり係、班決め係、レク係、あいさつ係に分かれ、自分たちで計画を進めてきた子どもたち。旅行のテーマは「重なるの深化・新化」でした。子どもたちは、旅行中、このテーマのとおり、ふだん仲のよい友達とさらに関係を深めるとともに、これまで関わりが少なかった友達とも新たな関係を築こうと、積極的に重なり合いをもとうとしている姿が見られました。

お天気にも恵まれ、バスの中、ホテル、様々な見学地でのびのびと活動することができました。思う存分学び、楽しむことができた2日間。思い出に残る、最高の修学旅行となりました。

【児童の「ふり返り」から抜粋】

私は、修学旅行で、自らコミュニケーションをとり、友達との重なりを深めることができました。見学先ではたくさんの新発見があったし、ふだん学校生活で行っている学び方や挨拶などを生かすこともできました。これからも多くの人たちと関わって話をして、みんなとの重なりを意識して生活していきたいです。



バスの中でクイズなどを楽しむ6年生



知床「フレペの滝」へ向かう途中で

シカに会い喜ぶ子どもたち



知床自然センター前で記念撮影をする6年生



流氷ガラス館でガラス吹き体験をする子どもと

溶けたガラスの膨らみに驚く子どもたち

暑い中でも、がんばって歩き切った遠足

7月8日、1年生から5年生の子どもたちは、遠足に出かけました。

行き先は、湧別図書館・いこいの広場、上湧別百年記念公園・中湧別図書館、前浜展望台・湧別球場横多目的広場など、学年によって異なります。歩く距離は、1年生が2.4 km、2年生が3.7 km、3年生が5 km、4・5年生が6～7 kmでした。

出発式では、教頭先生から「今日は『プラスの言葉で声かけをする』『話をしっかり聴く』『熱中症に気をつける』、これら3つができるようにしましょう。」とお話がありました。そのため、子どもたちは、「もう少しだ、頑張ろう。」「先生が話をするからしっかり聴こう。」「暑いから、日陰で水を飲もう。」などと声をかけ合いながら、どの学年も長い道のりを歩き切ることができました。

現地では、他の学年と一緒にレクを楽しむ企画を立てたところがあり、意味ある異学年交流もできたようです。最後まで頑張って歩いた経験を、普段の学校生活でも生かしていくことを期待しています。



学校評価(前期)について(速報)

ご多用の中、保護者アンケートのご協力をありがとうございました。詳細につきましては、夏休み終了後の学校だよりでお知らせしますが、「学力・体力向上」「道徳教育」「ICT活用」「情報発信」のほぼすべての項目において肯定的評価が85%を上回るなど、よい結果となりました。

学校としましては、今後も重点目標「仲間と共に学びを創る子どもが育つ学校の創造」に向けて、取組の改善充実を図ってまいります。

記述欄では、数点ご意見等をいただきました。貴重な声をいただき重ねて感謝いたします。つきましては、速報として次のとおり回答いたしますので、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

【意見1】 夏休み・冬休みの工作や自由研究の目的を知りたいです。取組が夏休みだけという学校もあると聞いたので、保護者の負担軽減から湧別小もそうになってくれたらいいなと思います。

【回答1】 長期休業中の「自由研究」等の取組は、子ども自身が興味や関心、不思議に思うことを追究し、世界を広げていくことを目的とし、長い間多くの学校で実施されており、本校においても同様です。また、その頑張りを見合い認め合うための作品展も毎回開催され、子どもたちも励みとしている様子も伺えます。一方で、総合的な学習の時間が導入されている現在の学校教育では、その意義や目的も薄れてきており、本来「自由」である研究が宿題のようになっていたり、保護者負担が増加したり、作品展による競い合いが生じたりするなどの課題も指摘されています。今回、これを契機として、本校においても長期休業中の自由研究等の取組の意義や目的を問い直し、現状に応じた取組へと改善する方向で協議してまいります。

【意見2】 6年生の帰りの時間にもう少し余裕を持たせてあげた方がよいと思います。バスに乗る子が、いつも急いでいるようです。

【回答2】 来年度の「ゆうべつ学園」開校を控え、今年度から中学校と小学校の日課を一部合わせたことから、ご指摘の課題が生じていると認識しています。現在、帰りの会を効率的に実施するなどの工夫を行い、少しでも余裕をもってバス乗車できるよう努めていますが、今後も児童の安全を第一に考え、適切な下校指導に配慮してまいります。

【質問1】 このアンケートに記入者の氏名を記載する欄があるのはなぜですか。

【回答1】 本アンケートは保護者の皆様から広くご意見をいただき、学校全体の取組の改善充実につなげることを目的として実施しており、差しつかえなければ記名いただき、解決が必要な個別の案件があれば迅速かつ適切に対応させていただくこととしています。後期保護者アンケートの実施については、記名は任意であることの説明を加えるよう改善いたします。